

令和5年度事業報告

税のオピニオンリーダーとして、国の根幹とも言える「税」に関する活動に軸足を置き、企業の発展を支援し、地域の振興に寄与するとともに、国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体として、実施可能な税の啓発活動、地域社会貢献活動等の各種事業や異業種交流等の研鑽を重ねました。

(1) 公益目的事業の積極的な展開と取組み

法人会活動の原点である「税知識の普及、及び税に関する啓発活動」については、公益目的事業として例年行っている租税教室を、鹿島小学校、平佐西小学校、長浜小学校、副田小学校において実施し、自衛隊夏休みチビッコ大会租税教室も4年ぶりに開催することが出来ました。

地域社会貢献活動においても、コロナ禍の影響により、イベントの実施組織の体制が整わず開催を見送るイベントもありましたが、コロナ禍の影響を受けない事業のみ、助成金制度を活用し事業支援を行いました。

また、新設法人を対象として、会社の税金や労務関係についての説明を行う、新設法人説明会を開催したほか、例年開催している税務研修会として、インボイス制度の説明や、国税庁の年末調整説明会に替わる説明会等を管内3箇所において実施するとともに、新入会員交流会に併せて、令和6年定額減税に関する研修会を開催しました。

青年部会では、地域社会貢献活動として、昨年に引き続き大規模等清掃活動のロードクリーン作戦を実施いたしました。また、例年、租税教室の事例発表等が競われる鹿児島県法人会連合会青年部会連絡協議会主催の「青年の集い in 種子屋久」に、税の啓発活動の継続的な実現を目的として参加いたしました。

女性部会では、鹿児島県法人会連合会や県教育委員会等と連携し、管内小・中学校への「税の絵はがきコンクール」、「手作り雑巾寄贈運動」を実施するとともに、「川内駅前フラワーポットの植栽」や「確定申告会場の川内税務署への花ポット設置」など、税の啓蒙啓発や地域社会貢献活動に取り組みました。

広報活動では、ホームページや広報誌を利用した e-Tax の推進や税の啓発等、

様々な税情報の発信を行うなど公益性の向上に努めました。

(2) 地域企業の支援を目的とした活動の実施

企業経営の健全化、並びにその発展向上に資するため、税務・労務・経営等に関する各種研修会を開催するとともに、企業間情報についても、交流の場を設け企業の発展支援を行いました。

(3) 組織の強化と充実

組織委員会と厚生委員会を中心として、令和 6 年10月に開催される法人会全国大会「第40回鹿児島大会」に向けて、積極的に会員拡大を図り、かつ福利厚生制度の充実及び推進を図りました。

各種交流事業の開催により会員相互の情報交換や親睦を図ったほか、引き続き本年度も法律知識関連、また改正電子帳簿保存法や健康経営実践方法の解説などの税務・経営関係小冊子配布の回数を増やすなど、組織運営の充実、強化に取り組みました。

青年部会では、本会事業の原動力として、租税教育活動や、地域社会貢献活動、会員企業における健康経営宣言の取組などを率先して実施しました。

支部においても、支部主管のもと新入会員交流会や、落語家「三遊亭圓歌氏」を招聘し、会員及び住民向けに無料講演会を実施しました。

また、組織としては地域企業や地域社会が求める、公益の増進を自発的に実施する公益セクターとして、公益法人制度に基づくガバナンスの確立を図るため、適正な運営を目指した活動の実施に努めました。